



『人権の花』を咲かせようプロジェクト



6月19日(水)ロング昼休みに、環境福祉委員会が中心となって、マリーゴールドの種蒔きを行いました。今年度から大洗町内全校で取り組む「人権教育の推進」の一環として、県から種をいただき実施しました。本校では、縦割り班ごとに一つのプランターを用意し、協力しながら育てていくことを通して、生命の尊さを実感するとともに協力することや感謝することの大切さを学んでほしいと考えています。また、このプロジェクトには、学校運営協議会(南エリア)の地域学校協働活動推進員である相沢様・宮部様の呼びかけで、保護者や地域の方が10名ほどボランティアとして参加し、子供たちと一緒に活動

していただきました。種の蒔き方のポイントを教えてもらったり、一緒にプランターを運んだり、たいへんお世話になりました。早速、翌日から当番の児童が水やりを行い、「はやく咲かないかなあ」とつぶやいていました。プランターは、職員室脇の日当たりの良いところに置いてありますので、来校の際にでもぜひ成長の様子をご覧ください。



6/19 6年生 社会科校外学習



6年生の社会科では、「日本の歴史」を学習しています。そこで、学習への理解を深めるために大洗町にある「磯浜古墳群」、水戸市にある「大串貝塚」の見学に行きました。町生涯学習課の蓼沼様には、大洗町の古墳の歴史や名前の由来などを丁寧に説明していただきました。さらに、普段は見学できない「坊主山古墳」にも入らせていただくことができ、子供たちにとってたいへん貴重な学習となりました。また、「大串貝塚」では、貝塚のある地層や縄文・弥生・古墳時代の復原住居などを見学し、古代の人々の暮らしにふれることができました。



6/28 4年生 箏体験授業

文化体験出前講座として、3名の演奏家を招いて「箏」の体験授業を行いました。音楽科の「日本の音楽でつながろう」の学習では、日本に古くから伝わる楽器の音色やその特徴を感じ取ったり、実際に楽器を演奏したりすることで、日本の音楽に親しむことをねらいとしています。実際に、子供たちは「さくら さくら」や「千鳥の曲」、「崖の上のポニョ」の演奏を間近で聴き、箏の音色と魅力にぐっと引き込まれていました。さらに、基本的な弾き方を学び、最後に「さくら さくら」を演奏できた時には、拍手が起きました。

実際に楽器に触れる体験は貴重であり、豊かな学びにつながるものです。今後もこのような体験学習を充実させていきたいと思ひます。



授業参観・懇談会への出席 ありがとうございました

6月27日(木)には、ご多用の中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。保護者の方が見に来てくださるということで、子供たちは喜び、張り切って授業に取り組んでいました。参観していただく機会が子供たちの成長につながることを、改めて感じました。また、学校運営協議会の委員の皆様や地域の方々にも子供たちのいきいきとした様子を見ていただきました。ありがとうございました。

授業後の懇談会では、これまでの学習や生活の様子、夏休みの過ごし方などについて各担任からお話しさせていただきました。夏休みには面談も行われますが、ご相談したいことがあればいつでも学校までご連絡ください。

